

CONTENTS

2009
8

地盤工学会誌

Vol.57 No.8 Ser.No.619

土と基礎

口絵写真	CPT 普及の現状と課題 CPT 結果の設計への適用方法 CPT の地盤環境分野への展開 コーン貫入一斉試験 2007 初級講座：地震による斜面災害 講座：地盤情報データベース 6. 活用事例 2—地震ハザード評価— 7. 活用事例 3—他情報との融合—
前 付	地盤工学会名誉会員推挙報告 地盤工学会平成21年度新任副会長紹介

特集テーマ：最新の CPT テクノロジー

総 説	電気式静的コーン貫入試験 (CPT) の現状と展望 1 ●三村 衛
論 説	CPT 普及の現状と課題 4 ●宮坂 享明/岩崎 公俊/神宮司 元治/兵動 正幸 CPT 結果の設計への適用方法 8 ●宮坂 享明/桑原 文夫/梅崎 健夫/清田 三四郎 CPT の地盤環境分野への展開 12 ●中島 誠
報 告	コーン貫入一斉試験 2007 16 ●末政 直晃/片桐 雅明/飯沢 誠 CPT 結果のばらつきの要因分析 20 ●吉村 貢/斎藤 邦夫/利藤 房男 軟弱地盤へのボールコーン試験の適用 24 ●田中 洋行/平林 弘/小原 隆志/大森 慎哉 軟弱粘性土地盤の力学特性推定への CPT の適用性 —大阪湾海成粘土での事例— 26 ●深沢 健/平林 弘/田中 政典/兵動 正幸 北九州空港浚渫粘土埋立地における CPT による圧密評価 28 ●石貫 国郎/池田 高則/片桐 雅明/寺師 昌明 住宅の地盤調査への CPT の適用事例 30 ●高田 徹/三浦 大樹

複写をされる方へ

本会は下記協会に複写に関する権利委託をしていますので、本誌に掲載された著作物を複写したい方は、同協会より許諾を受けて複写して下さい。但し(株)日本複写権センター(同協会より権利を再委託)と包括複写許諾契約を締結されている企業の社員による社内利用目的の複写はその必要はありません(社外頒布用の複写は許諾が必要です)。

権利委託先:(中法) 学術著作権協会

〒107-0052 東京都港区赤坂9-6-41 乃木坂ビル

電話 (03)3475-5618 FAX (03)3475-5619 E-mail: info@jaacc.jp

なお、著作物の転載・翻訳のような、複写以外の許諾は、学術著作権協会では扱っていませんので、直接発行団体へご連絡下さい。

アメリカ合衆国において本書を複写したい場合は、次の団体に連絡して下さい。

Copyright Clearance Center, Inc.

222 Rosewood Drive, Danvers, MA 01923 USA

Phone: 1-978-750-8400 FAX: 1-978-646-8600

技術紹介	陸上機搭載台船方式 CDM 工法 (CDM-FLOAT 工法) の開発 —潮位管理機能付きシステム管理装置による CDM 施工法—32 ●田口 博文/徳永 幸彦
寄稿	マイクロバブル水を利用した液状化対策の実大振動実験34 ●明石 達生/二木 幹夫/末政 直晃/永尾 浩一
	東京都における下水管更新工事の現状36 ●三上 大道
学会の動き	平成20年度地盤工学会の表彰に関する報告38 ●西垣 誠
	地盤工学会地盤環境賞を受賞して44 ●安原 一哉
	地盤工学会地盤環境賞を受賞して45 ●間宮 清
	地盤工学会技術開発賞を受賞して46 ●木村 亮/稲積 真哉/西山 嘉一
	地盤工学会技術開発賞を受賞して47 ●北島 明/福島 伸二/谷 茂/五ノ井 淳/酒巻 克之
	地盤工学会論文賞を受賞して48 ●並河 努/古関 潤一
	地盤工学会論文賞を受賞して49 ●Muthusamy Karthikeyan/Thiam Soon Tan/三村 衛/吉村 貢/Choon Peng Tee
	地盤工学会論文賞を受賞して50 ●中井 照夫/Marcio M. Farias/Daniela Bastos/佐藤 康晴
	地盤工学会研究奨励賞を受賞して51 ●Warat Kongkitkul/平川 大貴
	地盤工学会研究奨励賞を受賞して52 ●海野 寿康
	地盤工学会研究奨励賞を受賞して53 ●酒匂 一成
(国際活動から)	IS-Kyoto 2009開催報告54 ●岡 二三生
技術手帳	土壌雨量指数56 ●岡田 憲治